【会報 第614号】
令和5年9月18日発行

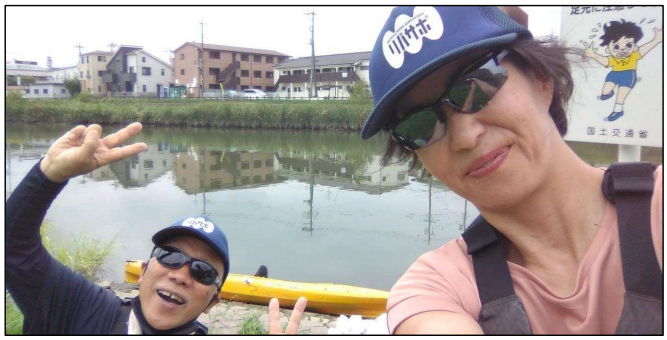
特定非営利活動法人　草加市カヌー協会

草加パドラーズ

★草加パドラーズ事務局　info@soka-paddlers.com

本日から海ごみゼロウィーク

9月16日（土）　曇り
【目的地】蒲生
【回収ゴミ】
　可燃ごみ　海ごみゼロウィーク用30L袋　6袋
　不燃ごみ　海ごみゼロウィーク用30L袋　2袋
　材木　2m×5cm×5cm　3本
　丸太　直径20cm×50cm　1本
　木板　15cm×50cm　1枚
【参加メンバー】渋谷　遠藤（計2名）



本日の活動に集まった人数は2人だったため、活動を行うか迷いましたが、せっかく来たので水質検査は行おうと水辺に向かいました。
いつもより川の水が澄んでいると思い、透視度（水の透明の度合いを示す）を測定したところ、過去4年間で最高の値である86cmを示しました。

透視度に関しては、国土交通省の「今後の河川水質管理の指標について（案）」に照らし 合わせると、70cm 以上がレベルBの「川に入って遊びやすい」レベルに相当するので、活動人数は少ないものの、海ごみゼロウィークでもあるので、やはり、川に入って活動しようということにしました。

途中、橋の上で吉良さんに応援のエールを送っていただき、大きな活力を得た私たちは、声を掛け合って活動を行いました。

ちなみに、海ごみゼロウィーク期間は、各地で河川環境を考えるイベントが行われています。
私は、午後には、足立区の荒川で行われた来年通水100周年を記念しての「泳げる荒川の復活へ」の遠泳イベントを見に行きました。
綾瀬川もいつの日か、遠泳大会ができるような、もっと身近な川になることを願っています。
（遠藤記）